

小さくて長持ちするミニ観葉植物「セラハイト」シリーズ

縁結び・厄除けの木「ナギノキ」



蛭ヶ島の政子・頼朝夫婦像

源頼朝が若き日に、源家再興を祈願し夫人政子との変わらぬ愛の証しに、神木ナギの葉をお互いの胸に分ち持ったと言われています。また葉には横方向の筋がなく、縦には簡単に裂くことが出来るものの、横方向に引き裂くには相当な力が必要です。このことから「縁が切れないように…」と昔から男女がお互いにナギの葉を身に着けたり、お守りとしていました。またナギは、海の穏やかな状態を表す「凧(なぎ)」に通じており、航海や旅の安全・平和を祈るみそぎの木、魔よけのお守りともされてきました。「ナギ」は厄をよけ、苦難を“なぎ”倒す厄除けの木でもあります。



セラハイト「ナギノキ」

セラハイトは土の代わりにセラミックで植物を栽培している観葉植物商品です。土がなく清潔でお部屋を汚しません。またセラミックが自動的に給水を行うので水やりに悩むこともありません。セラハイトとして販売されている植物なら植物が初めてのでも安心して贈ることができます。

※取り扱いの説明書よくお読みの上、植物を正しい置き場所に設置して下さい。